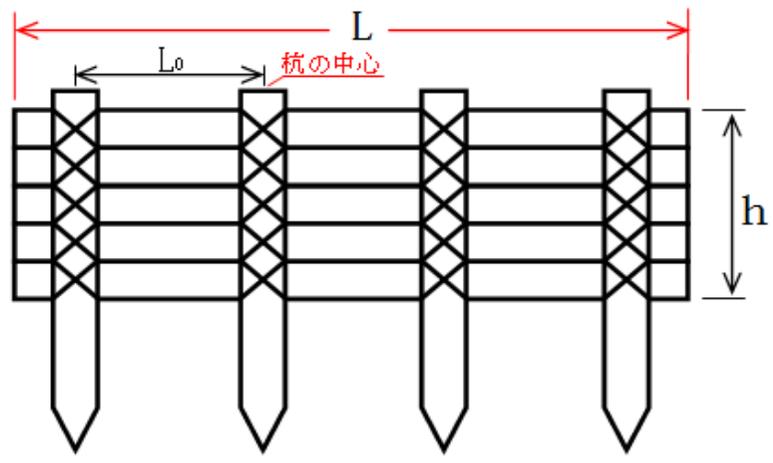
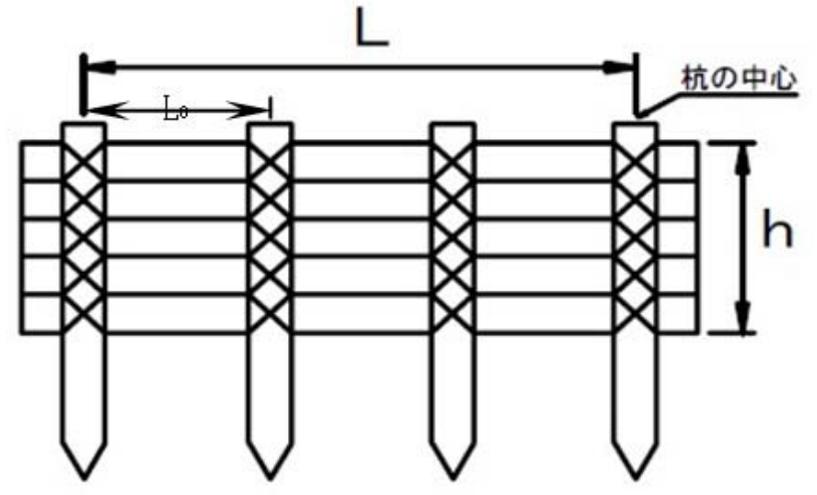


- ・項目 杭間隔(L₀)
- ・項目 杭の使用本数 規格値 L/L₀以上
- ・測定箇所等 の図



- ・項目 杭間隔
- ・項目 杭の使用本数 規格値 $L/L_0 + 1$ 以上
- ・測定箇所等 の図



出来形管理
緑化工
柵工・筋工・積工・種苗工

・項目 延長 (L)

・項目 柱延長 (L)

区分	工種	項目	規格値	測定基準
24	作業歩道開設	測点間距離	-20cm以内	全測点間距離
森 林 整 備		総延長	設計数値以上	
		幅 W ≤ 50cm	-10cm以内	施工延長 50mに 1箇所以上
		幅 W > 50cm	-15cm以内	施工延長 50mに 1箇所以上
	歩道・車道維持及び防火線刈払い	総延長	設計数値以上	
		幅	-20cm以内	施工延長 500mに 1箇所以上
	シカ等防護柵	延長(L)	設計数値以上	総延長
		支柱間距離	+20%以内	施工延長 200mに 1箇所以上
		高さ(H)	±10%以内	施工延長 200mに 1箇所以上

区分	工種	項目	規格値	測定基準
24	作業歩道開設	測点間距離	-20cm以内	全測点間距離
森 林 整 備		総延長	設計数値以上	
		幅 W ≤ 50cm	-10cm以内	施工延長 50mに 1箇所以上
		幅 W > 50cm	-15cm以内	施工延長 50mに 1箇所以上
	歩道・車道維持及び防火線刈払い	総延長	設計数値以上	
		幅	-20cm以内	2箇所以上で幅を測定
	シカ等防護柵	延長(L)	設計数値以上	総延長
		支柱間距離	+20%以内	施工延長200mに 1箇所以上
		高さ(H)	±10%以内	施工延長200mに 1箇所以上

頁番号	改正						現行																				
品質管理 アンカー工 H35	<ul style="list-style-type: none"> 試験項目 <u>適正試験（多サイクル確認試験）</u> 試験項目 <u>確認試験（1サイクル確認試験）</u> 						<ul style="list-style-type: none"> 試験項目 多サイクル確認試験 試験項目 1サイクル確認試験 																				
品質管理 安定計算を行う構造物に用いる詰石 H36	<新規追加>						<table border="1" data-bbox="112 767 2018 1129"> <thead> <tr> <th data-bbox="129 775 197 799">工種</th> <th data-bbox="210 775 277 799">種別</th> <th data-bbox="291 775 358 799">検査区分</th> <th data-bbox="371 775 416 799">検査種別</th> <th data-bbox="452 775 600 799">試験項目</th> <th data-bbox="613 775 725 799">試験項目</th> <th data-bbox="887 775 958 799">規格値</th> <th data-bbox="1267 775 1361 799">試験基準</th> <th data-bbox="1715 775 1809 799">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="136 815 174 895">21 詰石</td> <td data-bbox="226 815 264 887">材 料</td> <td data-bbox="304 815 342 887">必 須</td> <td data-bbox="371 815 409 839">○</td> <td data-bbox="421 815 568 839">単位体積重量</td> <td></td> <td data-bbox="734 815 1043 927"> <u>設計図書による。</u> <u>設計図書に明示がない場合には</u> <u>監督員に確認する</u> </td> <td data-bbox="1122 815 1458 887"> <u>原則として材料承認時、もしくは</u> <u>現場への材料搬入時</u> </td> <td data-bbox="1514 815 1962 1129"> <u>安定計算を行う構造物の申請材として用いる</u> <u>場合にのみ適用する。</u> <u>（実際に構造物に詰めた状態を想定した</u> <u>材料間の空隙を含む単位体積重量）</u> ・試験成績表等、材料納品時に確認できる <u>材料については省略可</u> ・監督職員の承諾を得て省略可 </td> </tr> </tbody> </table>			工種	種別	検査区分	検査種別	試験項目	試験項目	規格値	試験基準	摘要	21 詰石	材 料	必 須	○	単位体積重量		<u>設計図書による。</u> <u>設計図書に明示がない場合には</u> <u>監督員に確認する</u>	<u>原則として材料承認時、もしくは</u> <u>現場への材料搬入時</u>	<u>安定計算を行う構造物の申請材として用いる</u> <u>場合にのみ適用する。</u> <u>（実際に構造物に詰めた状態を想定した</u> <u>材料間の空隙を含む単位体積重量）</u> ・試験成績表等、材料納品時に確認できる <u>材料については省略可</u> ・監督職員の承諾を得て省略可
工種	種別	検査区分	検査種別	試験項目	試験項目	規格値	試験基準	摘要																			
21 詰石	材 料	必 須	○	単位体積重量		<u>設計図書による。</u> <u>設計図書に明示がない場合には</u> <u>監督員に確認する</u>	<u>原則として材料承認時、もしくは</u> <u>現場への材料搬入時</u>	<u>安定計算を行う構造物の申請材として用いる</u> <u>場合にのみ適用する。</u> <u>（実際に構造物に詰めた状態を想定した</u> <u>材料間の空隙を含む単位体積重量）</u> ・試験成績表等、材料納品時に確認できる <u>材料については省略可</u> ・監督職員の承諾を得て省略可																			